

2026年度 長野県立美術館 アート・コミュニケーター

※ペンまたはボールペン(黒)を使用し、楷書で正確に記入してください。(フリクションなど消えるペンの使用は不可)
※一度提出された応募用紙は返却しません。
※ご記入いただいた個人情報は、アート・コミュニケーターの選考・運営に関すること以外には一切使用しません。

応募用紙

年 月 日現在

フリガナ						顔写真 3×4cm以上で 表情が分かるもの
氏名						
住所	〒 -					
生年月日	西暦	年	月	日生(歳)	性別	
連絡先	電話番号(携帯) ※携帯がない場合は日中つながるもの					※のり貼付の場合は、裏面に氏名を記載。
	メールアドレス					
18歳未満の方は、保護者の方が同意の署名をしてください。保護者氏名						
長野県立美術館アート・コミュニケーターへの参加に同意します。						

これまでの活動や、学歴・職歴、資格などをご記入ください。

期間(西暦)	活動、学歴・職歴など
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

資格など	
------	--

あなたの興味・関心・経験などから、あなたをかたちづくる6つのキーワードを教えてください。

活動可能な曜日に○をつけ(複数可)、1か月間の活動可能な日数を記入してください。

月	火	水	木	金	土	日	回程度/月
---	---	---	---	---	---	---	-------

2次選考希望日を10月3日(土)、4日(日)、5日(月)からお選びください。
詳細は、1次選考結果通知の際にお知らせします。所要時間は1時間程度を予定しています。

第1希望	第2希望	第3希望
10月 日() 午前・午後	10月 日() 午前・午後	10月 日() 午前・午後

課題

「アート・コミュニケーターに応募する動機と、その背景になっているあなたにとっての重要な体験について」述べてください。美術館の体験でも、美術館以外の体験でもかまいません。
※この用紙の裏面またはA4用紙片面1枚にまとめ、必ず氏名を記入のこと(記載様式自由)。

返信用封筒 定型封筒(長形3号)に110円切手を貼付の上、宛先欄に応募者の郵便番号、住所、氏名を明記してください。

スケジュール

応募受付期間 2026年7月1日(水)～8月31日(月)消印有効

1次選考／書類審査

選考結果は9月17日(木)付け発送で応募者全員にお知らせします。

2次選考／面接

10月3日(土)～5日(月)のいずれか1日。所要時間は1時間ほどです。日時は後日連絡します。選考結果は10月下旬ごろ、2次選考対象者全員にお知らせします。

応募書類郵送先

〒380-0801 長野市箱清水1-4-4

長野県立美術館 アート・コミュニケーター募集担当 宛

※書類は郵送のみの受付になります。

※一度提出していただいた応募用紙等の書類は返却いたしません。

※応募者の個人情報は、アート・コミュニケーターの選考に関する以外には一切使用しません。

応募方法

以下の①～③を入れた封筒の表面に「アート・コミュニケーター応募書類在中」と朱記し、郵送してください。

①応募用紙

本紙添付の「アート・コミュニケーター応募用紙」に必要事項を記入。
※長野県立美術館ウェブサイトからもダウンロードすることができます。
(6月中旬に公開予定)

②返信用封筒

定型封筒(長形3号)に110円の切手を貼付の上、宛名欄に応募者の郵便番号、住所、氏名を明記してください。

③課題

「アート・コミュニケーターに応募する動機と、その背景になっているあなたにとっての重要な体験について」述べてください。美術館での体験でも、それ以外でもかまいません。
書式:A4用紙片面1枚にまとめ、必ず氏名を記入してください。(記載様式自由)
※A4規格外の用紙使用や裏面への記載は選考対象となりませんのでご注意ください。

長野県立美術館について

国宝・善光寺本堂に隣接する長野市の城山公園内に昭和41(1966)年に開館。老朽化に伴う建て替えにあわせて、令和3(2021)年4月10日、善光寺門前のまち並みや、信州の自然と調和した景観を創り出す「ランドスケープ・ミュージアム」をコンセプトに、「長野県立美術館」として生まれ変わりました。館内は、自由に入れる無料ゾーンを充実させ、誰もが気軽に訪れることができる公園のような“開かれた美術館”として、来館者をお出迎えます。



館長のメッセージ

「アート・コミュニケーター」は2021年に新しい長野県立美術館の開館と共に発足しました。第6期生を募集いたします。美術館は行ってみたいけれどなかなか敷居が高い、と思っている人も多いと思います。素晴らしい作品があって、建物も素敵だけれども行くのは気が引ける、と一歩踏み出すのを躊躇している人もいるでしょう。美術館がさまざまな人の出会いの場になり、楽しみと安らぎを多くの人に分かち合えるように、「アート・コミュニケーター」はアートと人々のつなぎ手です。美術館からの要請ではなく、自分たちで考え自発的に活動していきます。美術館という場を舞台に、アートを通して、普段はあまり出会うことのない人々と共に考え、協力して、アートと人の橋渡しになりませんか?皆さんとお目にかかるのを楽しみにしております。

笠原美智子(長野県立美術館長)

アクセス

長野県立美術館には一般来館者のための駐車場はありません。公共交通機関、または近隣の有料駐車場をご利用ください。城山公園駐車場をご利用の場合、観覧券のご提示により、駐車料金の割引があります。なお、併設の東山魁賢館北側の駐車場は「信州パーキングパーミット制度」専用駐車場です。

- バス(アルピコ交通)▶JR長野駅善光寺口バス乗り場①から乗車時間約15分
- [11系統]善光寺經由宇木行、[16系統]善光寺・若槻団地經由若槻東条行、[17系統]善光寺・西条經由若槻東条行 いずれも「善光寺北」下車 徒歩約3分、[10系統]善光寺行(びんずる号)「善光寺大門」下車 徒歩約10分(土日祝日は「城山公園前」下車徒歩約1分)
- 鉄道(長野電鉄)▶「善光寺下駅」下車 徒歩約15分

お問い合わせ

長野県立美術館

〒380-0801 長野県長野市箱清水1-4-4(善光寺東隣 城山公園内)
●開館時間 | 9:00-17:00(展示室入場は16:30まで)
●休 館 日 | 水曜日(原則、祝日の場合は翌平日)、年末年始
●TEL | 026-232-0052(休館日を除く9:00-17:00) ●FAX | 026-232-0050
●https://nagano.art.museum/



2026年度 長野県立美術館

アート・コミュニケーター

6期生募集

美術館を楽しみつくそう!



募集人数
20名程度

受付開始
2026.7/1(水)
締め切り
8/31(月)

消印有効

長野県立美術館 アート・コミュニケータ大募集!

長野県立美術館は、人と人、人と作品、人と場所をつなぎ、さまざまな価値観を持つ多様な人々を結びつける「出会いと学びの場」として開かれています。

「アート・コミュニケータ」とは、長野県立美術館を拠点に、アートから生まれるコミュニケーションを大切にしながら、人とアートのつなぎ手として自発的に活動していく存在です。

学生や会社員、主婦や退職後の方など、世代や職業を問わず、約70名が活動中!あなたも多様なメンバーと活動してみませんか?

人と人のつながりを大切にした対話の場(コミュニティ)で、新しい自分と会いましょう!

活動を支える6つの講座

アート・コミュニケータの活動を支える基礎的な講座を全6回実施します。

美術館の基礎知識や、アートを通じたコミュニケーションについて、対話による作品鑑賞、企画の作り方など、アート・コミュニケータとして活動していく上で必要となる力を身に付けます。

日程	2026年11月21日④、12月6日⑥、 12月19日④、2027年1月30日④、 2月20日④、3月20日④
場所	長野県立美術館



アート・コミュニケータの日々の活動の様子はこちらをCHECK!



こんなことをしています

1

創造とコミュニケーションの場をつくる

美術館でのイベントや、ワークショップのスタッフとして、作家や子ども達、美術館スタッフとともに、人とアートが出会う場をつくれます。



2

美術館の楽しさを伝える

来館された方とコミュニケーションをとりながら、美術館を案内したり、作品を見る楽しさを共有します。



3

誰にでもひらかれた美術館を目指す

美術館に来館しづらいと感じている方のサポートをします。



4

「やってみたい」をかたちにする

美術館を拠点に、オリジナルの企画を考え、実施します。あんなこと、こんなこと、ひらめきをみんなでかたちにします。



募集人数20名程度

応募条件

- 16歳以上の方(2027年3月31日時点、ただし18歳未満の方は保護者の同意が必要)
- 美術または美術館に関心があり、積極的に学び、活動意欲がある方
- 長野県立美術館アート・コミュニケータの活動趣旨を理解し、共感して主体的に活動できる方
- 基礎講座全6回に原則としてすべて参加可能な方
日程: 2026年11月21日④、12月6日⑥、12月19日④、2027年1月30日④、2月20日④、3月20日④
- 2027年4月以降、原則として月2回以上の活動に参加可能な方
- インターネットにアクセスでき、パソコンやスマートフォンなどで定期的にEメールの送受信や、web会議システム(Zoom)の使用が可能な方

活動条件

- ①アート・コミュニケータの活動は無償です。
- ②交通費、謝礼等の支給はありません。ただし、随時開催される講座等に無料で参加できます。
- ③2026年度は主に基礎講座に参加いただきます。アート・コミュニケータとしての本格的な活動は2027年度から開始します。
- ④アート・コミュニケータの登録期間は原則1年間(6期生は2027年4月から2028年3月まで)とします。次年度以降は本人と美術館が双方合意のうえ、年度ごとに登録更新します。更新は最長3年間とします。

活動場所

長野県立美術館本館および東山魁夷館
※アート・コミュニケータールームを拠点とします。



課題

氏名

「アート・コミュニケータに応募する動機と、その背景になっているあなたにとっての重要な体験について」述べてください。美術館での体験でも、それ以外でもかまいません。

書式	この用紙に直接記入いただくか、A4用紙片面1枚にまとめ、必ず氏名を記入してください(記載様式自由)。 ※A4規格外の用紙使用や、A4両面への記載は選考対象となりませんのでご注意ください。
----	--